



北海道発信の現場ニュース
中央情勢もタイムリーに

情報提供等や
購読申し込みは

TEL 011(221)7777
FAX 011(281)2678
Eメール kaigo@medim.co.jp

ホームページ <https://www.medim.co.jp>

介護職らの勉強会第28回 planet

10月2日札幌、護身術テーマに
ケアマネ殺害事件受け

介護職やケアマネジャーらの勉強会 plan b は、護身術をテーマにした初の学びの場を10月2日、札幌市内で開催する。2026年6月に発生した、ケアマネが訪問先で殺人に巻き込まれた事件の発生を受けた。対人援助職として時に危害を加えられる可能性もある介護、医療職に護身術を学んでもいい、間合いや力の使い方など、日常のケアにも生きる知見を体得してもらう狙いもある。

打ち合わせでは危険への対応方法を
デモンストレーションした

講師を務めるのは、
ネジメントコンサルタン
ト（札幌市清田区）の
梅原三輝代表（48）。
同社は認知症グループ
ホームなどを運営し、
梅原代表はイスラエル

で開発された格闘術は、腕をつかまれた時
「クラブマガ」の指導者でもある。中央区内で
の事前打ち合わせで

危機への対

危機への対処、相手との距離感学んで

ナイフを頭上から、あらゆる方向から突き付けられた時の対応方法など、当日の内容をデモンストレーションした。

クラブマガは競技としての勝敗や複雑な型ではなく、理想的な護身を戦わないことと位置付ける。周囲の危険察知に加え、不意の攻撃に対して本能的に顔を覆ったり、身を縮めたりする反射を防衛に生かす。

できる自己防衛を解
説。カスハラ、パワハラ
への対応や、ケアにも
生かせる利用者やその
家族との距離感の取り
方なども学ぶ予定だ。

護身術をテーマにし
てのは、刺殺事件を受
けたこと。介護、医
療職は利用者と患者
その家族からの暴力行
為に直面することもあ
るため、安全な対
処法を学ぶ機会を設け
た。

planet事務局

うのこどもも期待。「距離感」を意識して仕事をやるように頭張り過ぎない距離感、仕事の仕方を変える機会になればいい」として語る。

護身術を学ぶ第28回 Planet「明日からできる自防衛と法的視点からの留意点」は10月2日午後7時から札幌市中央区のゼウマサカサポロで開催。参加費5000円。同8時から交流会は4000

象としての「基本的な認識の理解」と「脳機能の向上セミナー」を、10月10日午後1時30分からは札幌市中央区の同学園で開く。

認知症に関する一般的な理解を深めながら、脳を活性化させる「シナプソロジー」等を通じて日々の利用者ケアやコミュニケーションに役立てるヒントを講師の嶋崎裕美氏（健康運動指導士）が講義する。

は、少しでも早く危険
から逃れることを目的
とした対処法を、実技
を交えて学ぶ。護身術
は一步間違えば過剰防
衛となることもあった
ため、札幌総合法律事
務所の福田直之弁護士
が法的に安心し、通し
日常の業務にも

「トメラカ」(中央区
イデイの村中恵太さん
代表)は「ケアマネの
殺害事件は他人事で
はな。今後もあり得
ることに」と危機感
をにじませる。護身術
を

シナプソロジー
10月10日に札幌で
無料セミナー開催
サンシャイン総合学園
介護・福祉人材を養成するサンシャイン総合学園は、介護職を対

自動テキストと 高精度AIで要約

アセンドの通話録音サービス

電話・通信に関わるシステム開発などの事業を手掛けるアセンド（東京）は、通話録音サービス「ReAAC plus」を提供している。全通話を自動的に録音し、高精度でAIによる文字起こし・要約・ジャンル分けなど、通話内容を正確に記録し、聞き漏らしや認識の相違などのトラブルを防ぐほか、カスタマーサポート対策にも有効だ。

首肯：テキストデータはPC、スマートフォンから確認も可能。応対中のメモや聞き直しの手間を削減し、記録の平準化と実現する。録音データはクラウド上に1年間容量無



聞き漏らしなどのトラ
カスハラ対策にも有効

必要な設備は、郵送で届く2つの機器とケーブル3本のみで、既存電話環境を変更することなく、設置も簡単。申し込みから利用開始まで最短5営業日と、すぐに導入できる点も魅力だ。利用対象は、

録、共有し携帯対応の
ブラックボックス化を
防ぐ。

3) 1194。
(森田碧海)

問い合
わせは
050
(529



介護情報基盤 導入支援

ケアプランデータ 連携システム

令和9年1月、
介護情報基盤へ
統合予定

移行準備・接続・機器導入をまとめて支援

今、準備が必要です

- 介護WEBサービスの利用登録
- 介護情報基盤への接続準備
- カードリーダー・端末設定

一緒に対応します
継続サポート／機器準備／
データ連携の
ご相談

導入費用に助成 令和8年度(予定)

訪問・通所・短期滞在系 **最大6.4万円**
居住・入所系 **最大5.5万円**
その他のサービス **最大4.2万円**

※助成条件・申請期間はご確認ください

既に連携システムをご利用の事業所も事前の介護WEBサービス登録が必要です

care plusplus solutions株式会社 (ケアぷら) ご相談:090-9080-9796

介護情報基盤・ケアプランデータ連携をわかりやすくご説明します。

平日9:00~17:00

k.kou551121@care2plus.com

7065-0020

北海道札幌市東区北20条東10丁目3-6-